

[数字]系のお酒、[健康]系のお酒！

Marketing with "numbers", marketing with "healthy"

●チャオ、シーナ・エミリです。消費者にとって**数字はわかりやすい指標**。「糖質0（ゼロ）」、「糖質70%オフ」、「カロリー1/2」。健康を気使う消費者のために、糖質やカロリーを「数字」で大きく表示するのは、酒類や清涼飲料のトレンドです。しかし、「0.00%」ノンアルコールビールの登場以来、いままであまり大書されることのなかったアルコール度の数字を大きくアピールする商品が増えました。RTDでも「3%」（低アルコール）、「8%」（高アルコール）など、やはりアルコール度を大きく表示した商品が増えています。●お酒を飲む人は健康を気にします。「0.00%」は**いわば究極の健康系**。何しろアルコールが入っていないのですから。一方、最近の新しい健康系のトレンドは、コラーゲンやヒアルロン酸など、健康にいいものを添加したお酒。●今回は、アルコール度数の数字系のお酒、健康にいいものを添加した健康系のお酒、をウォッチングしました。（photo & text : Sienna K. Emiri シーナ・K・エミリ）

その1：数字系
(健康系でもある)
「0.00%」
のノンアルコールビール



| アルコール度数 (表示のまま) | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.5% 未満 | 約 0.4% |
|----------------------------|-------------------|-----------------------|--------------------------------------|---------------------------------|----------------------------|----------------------------|--|----------------------------|----------------|------------------|--------------------|----------------------|-------------------------|-----------------|
| 商品名 | KIRIN FREE | 休む日の0.00% | DRY ZERO | W-ZERO | PREMIUM ALCOHOL FREE | PREMIUM ALCOHOL FREE BLACK | ALL-FREE | 龍馬 1865 | トップバリュ BARREAL | FINE FREE | PURE & FREE (ドイツ製) | サイファー ナイル | レーベンプロイ アルコールフリー (ドイツ製) | クラウスターラー (ドイツ製) |
| 会社名 | キリン | キリン | アサヒ | アサヒ | サッポロ | サッポロ | サントリー | 日本ビール | イオン | 富永食品 | バナバック | 黄桜 | アサヒ | 片岡物産 |
| kcal (100mlあたり) | 11 | 16 | 15 | 0 | 22 | 28 | 0 | 15 | 2 | 9 | 12 | *** | *** | *** |
| 原材料 (表示された品身を 当社で分類) | 麦芽、 または代替え物 | 麦芽 | 麦芽 | 大豆ペプチド | 麦芽エキス | 麦芽 | 麦芽 | 麦芽、ロースト麦芽 | 麦芽エキス | 麦芽エキス | モルト | 大麦麦芽、デュラム小麦(栽培二粒系小麦) | 麦芽 | 麦芽 |
| | ホップ、苦味料 | ホップ | ホップ | ホップ | 苦味料 | ホップ、苦味料 | ホップ | ホップ | ホップ、苦味料 | ホップ | ホップ | ホップ | ホップ | ホップ |
| | 糖類・甘味料 | 砂糖類(果糖ぶどう糖液糖、グルコオリゴ糖) | 砂糖類(マルトオリゴ糖、グルコオリゴ糖) | 糖類(水あめ、果糖ぶどう糖液糖) | 砂糖、甘味料(アセスルファムK) | 水あめ | 水あめ | 甘味料(アセスルファムK) | 甘味料(アセスルファムK) | 糖類(果糖ぶどう糖液糖、水あめ) | | | | |
| | 酸味料、香料、色素、酸化防止剤など | 酸味料、香料、調味料(アミノ酸) | 酸味料、香料、調味料(アミノ酸等)、酸化防止剤(ビタミンC)、オルニチン | 香料、酸味料、カラメル色素、酸化防止剤(ビタミンC)、食物繊維 | 香料、酸味料、カラメル色素、酸化防止剤(ビタミンC) | 酸味料、香料、カラメル色素、酸化防止剤(ビタミンC) | カラメル色素、酸味料、香料、酸化防止剤(ビタミンC) ※5月23日発売 原材料はインターネット情報による | 酸味料、香料、カラメル色素、酸化防止剤(ビタミンC) | 酸味料 | 香料、酸味料、カラメル色素 | | 酸味料 | | |

< 0.00%ビールの近世史 >

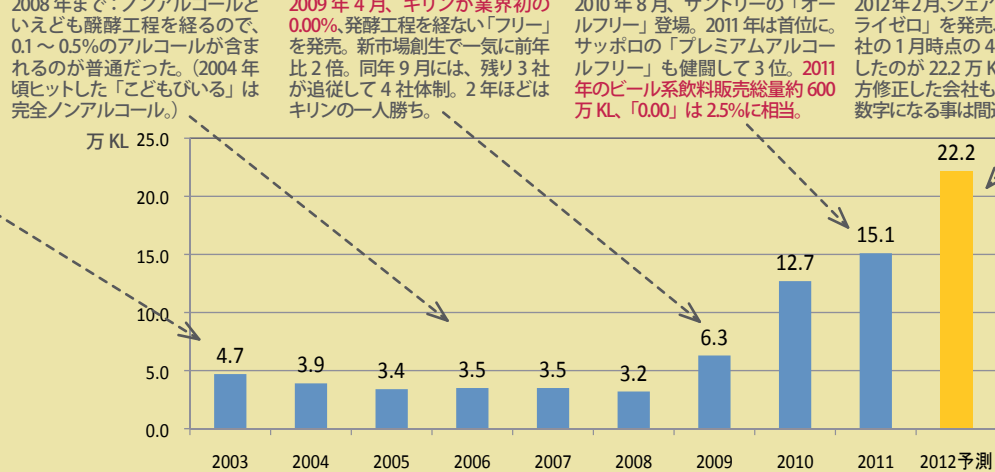
■2003年は、前年の道交法改正(飲酒運転罰則強化)でノンアルコールビール需要が盛り上がりました。キリン「モルトスカッシュ」、サントリー「ファインブリュー」、宝「パーピカン」など、輸入品では「レーベンプロイ」(ドイツ)、「バクラー」(オランダ)などが人気でした。これらは全て醸造工程があるのでアルコールが0.1~0.5%含まれていました。■その後、2004~2008年と市場はやや低迷。1%未満とはいえ、運転や妊娠中には抵抗があることが市場拡大を妨げた要因だったのでしょう。(ノンアルコールビールの製造技術は http://www.kitasangyo.com/e-Academy/b_tips/back_number/BI_06.pdf 「酒うつわ研究 0311」掲載の「Brewer's Tips」参照。基本は「アルコール除去法」と「醸酵抑制法」。この時点では「醸酵工程なし」という、驚き!のオプションはありませんでした。) ■今を去ること3年前、2009年4月にキリンがビール業界初の0.00%、醸酵工程を経ない「フリー」を発売。新市場が創生され、一気に市場拡大。「0.00」というネーミングも勝因ですね。■キリンの発売のわずか半年後の9月には、大手ビールの残り3社が「0.00%」の名前で追従して4社体制となりました。2008年に3.2万KL(1.3万KLという推計もあります)だったノンアルコールビール市場は、2009年に6.3万KLに拡大。その後も急成長。2010年に12.7万KL、2011年は15.1万KLになりました。■2012年はアサヒが「ドライ・ゼロ」(なんと!麦汁を用いない製法!)を発売、シェアを大幅に増やす計画。「第三のビール」に次ぐ、「第四のビール」になってしまおう?!

< ノンアルコールビールのもっと古い歴史 >

■ヨーロッパでは、ドイツを始め各国でかなり前から製造されていたそうです。アルコール分0.5%未満のほか、0.6~0.9%の「ローアルコール」ジャンルも。上の表でドイツの製品の原材料を見るとモルトとホップのみ。ノンアルコールもビール純粋法が生きてるんですね! ■アメリカでは禁酒法時代にビールの代替品として「near beer」と称されるノンアルコールビールが生産され、これは禁酒法廃止後も継続生産され、現在に至るそうです。(wikipediaなどによる) ■日本では、戦後すぐに発売されたホッピーが本来ノンアルコールビールだったそうです。しかし戦後の窮乏生活の中、アルコール入りビールの代用として「ホッピー+焼酎」の飲み方のほうが定着したそう。1986年発売の宝酒造(宝酒造は1967年まで本物のビールを生産していた)の「パーピカン」もブームとなりましたがその後の市場は横ばい、そして2003年の飲酒運転罰則強化による盛り上がりにつながります。

「ノンアルコールビール」
推奨出荷量の10年の推移

2002年の飲酒運転罰則強化で2003年はノンアルコールビール需要が盛り上がった。国産ではキリン「モルトスカッシュ」、サントリー「ファインブリュー」、サッポロ「スーパーリア」、宝「パーピカン」など。



出所：過去の複数の日経新聞の記事の数字(主にキリンの推計に基づく)などから作成。2008年以前については、より少ない数量だったとする推計もある。

①「バーチャル出演」：インターネットなどから画像を取り込んだものです。

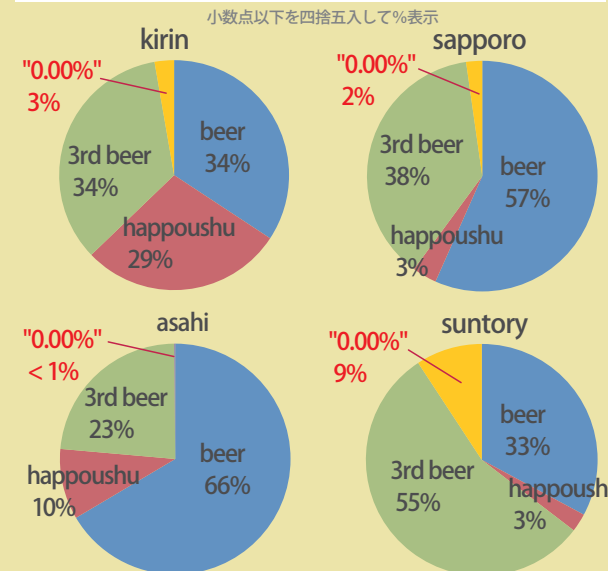
●Ciao! "0" (zero) Carb, Low Carb "70" % off, Calorie "1/2"... Displaying numbers of carbohydrate content or calories distinctly on the front label is a trend of alcoholic beverages and soft drinks. Recently, a new number "0.00" % is booming in Japan. "Non-alcohol" beverages can actually contain alcohol up to 0.5% under the regulations in many countries including Japan. In 2009, Kirin launched Free, a non-alcoholic beer, with "0.00%" on its label. It is produced without fermentation, and perfectly non alcoholic, i.e. 0.00%. After the success of Kirin Free, lots of 0.00% non-alcoholic beverages have appeared not only in beer but also in RTD, Umeshu and Shochu (spirits!). ● Besides, we can see other numbers in RTD, like, "3" % (rather low alcohol) and "8" % (rather strong alcohol). Displaying alcoholic % "numbers" seems a key trend. ● "0.00%" is the ultimate health care product for alcoholic beverage drinkers. There is another trend of alcoholic beverages that some "good-for-health" materials like collagen and hyaluronic acid are added to the ingredients which are usually included in health supplements.

「0.00%ノンアルコールビール」の3年間の系譜

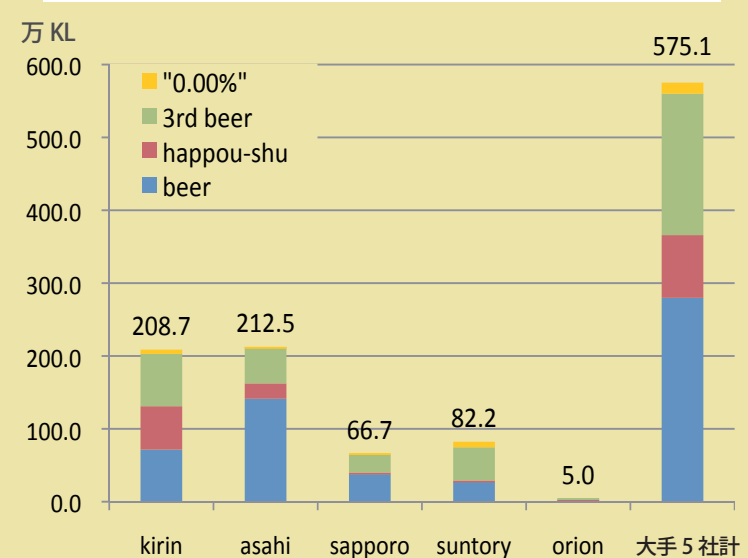


2009年4月にキリンが発売した「フリー」が「0.00%」の元祖。わずか半年後、9月には3社が0.00%を発売! 「1社がやると、必ず残り3社もやる」熾烈な競争になるけれど、日本のビール業界の強さであるとも言えますね。3年後にこれほど大きなマーケットになるとは! アルコールを飲まない人よりも、普段アルコールを飲む人の需要が大きいのだそうです! この新市場創生・拡大には「0.00%」というネーミング効果も大きいですね。

2011年のビール大手4社の出荷: 「0.00%」を含むジャンル比率



2011年のビール大手5社の出荷: 「0.00%」を含むジャンルごとの出荷量



出所：酒類食品統計月報 2012年2月号掲載の酒類の実績と、2012.1.14の毎日新聞掲載の0.00%の実績を統合して作成
3rd beer: 業界呼称は「新ジャンル」だが、日経新聞など一般紙が使用している呼称の「第三のビール」を使用して表示

その2：数字系（健康系でもある）「0.00%」でビール以外



| アルコール度数 | (表示なし・炭酸飲料) | (表示なし・炭酸飲料) | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 約0.2% | 0.5%未満 | 0.0% | 0.00% | 0.00% |
|---------|-------------|-------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|-------------|------------|--------|--------|--------|-------------|---------|-------|
| 商品名 | キリンの泡 | よいこの泡びい〜 | W Zero Cocktail | のんある気分 | のんある気分 | まるで梅酒な | 酔わない | FREE | No Problem | カツマ | ヴァンジーロ | ポレピニヤン | シドリ | 小鶴 ZERO | 喜多屋 |
| 会社名 | キリンビラレッジ | ハタ鉦泉 | アサヒ | サントリー | サントリー | サントリー | チョーヤ梅酒 | メルシャン | はこだてわいん | シャトー勝沼 | アルプス | ユウキ食品 | バナバック | 小正醸造 | 喜多屋 |
| ジャンル | アップル+ホップの苦み | ビール風 | スパークリングワイン風 | チューハイ風 | カクテル風 | 梅酒風 | 梅酒風 | スパークリングワイン風 | ワイン風 | ワイン風 | ワイン風 | ワイン風 | スパークリングワイン風 | 芋焼酎風 | あま酒 |

その3：数字系「3%」（低め）「8%」（高め）のRTD



| アルコール度数 | 3% | 3% | 3% | 3% | 3% | 3%* | 3% | 3% | 7% | 7%* | 8% | 8% | 8% | 8% | 9% |
|---------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 商品名 | 氷結 やさしい果実の3% | ほろよい | カルピス | 直搾り | Slat | やさしい | おいしい | こめすうーと | 焼酎 | コールド大関 | 氷結 | STRONG | ストロング | GINGER | スパークス |
| 会社名 | サントリー | サントリー | カルピス | 宝酒造 | アサヒ | サントリー | サッポロ | 大関 | 宝酒造 | 大関 | キリン | サントリー | イオン | サッポロ | アサヒ |
| 酒税法上の種類 | リキュール | リキュール | リキュール | リキュール | スピリッツ | スピリッツ | リキュール | リキュール | スピリッツ | 清酒 | スピリッツ | スピリッツ | リキュール | リキュール | スピリッツ |
| ジャンル | チューハイ | チューハイ | サワー | チューハイ | サワー | マッコリ | マッコリ | サワー | ハイボール | 清酒 | チューハイ | チューハイ | チューハイ | ハイボール | チューハイ |

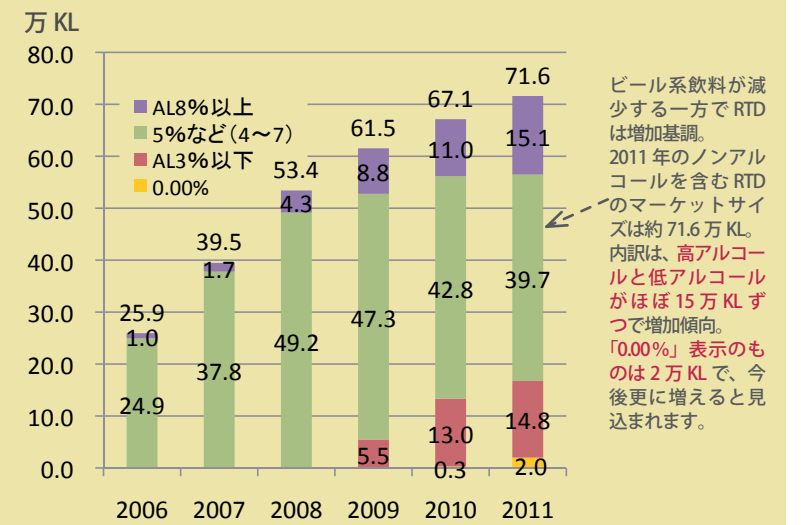
*3%は限定品 レギュラー品は6%
*「度数高めRTD」ではなく「度数が低い清酒」としての7%

その4：健康系 健康にいいもの配合！



| アルコール度数 | 25% | 25% | 10-11% | 0.00% | 10% | 10% | 3% | 3% | 6% | 8% | 7-8% |
|---------|----------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---------|-------|
| 商品名 | AX 霧島 | 金霧島 | GABA | 休む日の | 金柑 | 月知梅 | CanCam | CanCam | 古都美人 | コラーゲン入り | キレイ梅酒 |
| 会社名 | 霧島酒造 | 霧島酒造 | 秋田銘醸 | キリン | 雲海酒造 | 雲海酒造 | 月桂冠 | 月桂冠 | 斎藤酒造 | 柏露酒造 | 月桂冠 |
| 健康の添加物 | アスタキサンチン | 冬蟲夏草 | GABA | オルニチン | ヒアルロン酸 | ヒアルロン酸 | ヒアルロン酸 | コラーゲン | コラーゲン | コラーゲン | コラーゲン |
| 酒税法上の種類 | スピリッツ | スピリッツ | リキュール | (炭酸飲料) | リキュール | リキュール | リキュール | リキュール | リキュール | リキュール | リキュール |
| ジャンル | 焼酎 | 焼酎 | 清酒 | ビール風 | 焼酎 | 焼酎 | 清酒 | 清酒 | 清酒 | 清酒 | 梅酒 |

アルコール度数別 RTD の市場サイズ（「0.00%」を含む）



●総量は日本洋酒酒造組合の統計と、発泡酒税制を考える会の統計から（発泡性リキュールの数字から、第三のビールのリキュール区分の数字を引いて作成、組合に加盟していない業者はカウントされていない）
●アルコール度数別の数字は「サントリー RTD レポート 2012」、「サントリーノンアルコール飲料レポート 2012」を元に作成（一部推測も含む）

清涼飲料も「ゼロ」人気！



お酒分野では「0.00%」（ノンアルコールなのでお酒ではないですが）が人気ですが、「ゼロ」人気はむしろ飲料が元祖。コーラやコーヒー飲料でネーミングにゼロを採用している商品はこんなにあります。よく見ると、「カロリーがゼロ」、「糖類がゼロ」、「カロリーも糖類も脂肪もゼロ」など、いろいろな種類があるんですね！

<ビール以外のノンアルコール>

■0.00%ビールの成功に刺激を受けて、2010年以降、0.00% RTD カクテル、0.00%梅酒、0.00%焼酎など続々登場。2011年のビール以外のノンアルコールの市場規模は2万KL程度だそう。 ■ノンアルコール・シャンパン：戦後すぐ、東京の業者が、進駐軍で飲まれていたシャンパンをヒントに「ソフトシャンパン」を開発してキャバレーなどに高級品として出荷。その後多くの飲料メーカーが参入し、爆発的人気となったそうです。フランスから、シャンパーニュ以外に「シャンパン」の表示をしないよう申し入れがあったことから、全国ソフトシャンパン協同組合（現、全国清涼飲料協同組合連合会）が「シャンメリー」の商標登録を出願、1973年からシャンメリーに改称されました。シャンメリーは完全なアルコールフリーですが、現状では子供需要が中心のようです。（wikipedia などによる） ■ノンアルコール清酒：金沢の福光屋が2002年12月に「のんある代吟醸・宴会気分」を、大関が2003年3月に「異酒屋 NON だつもり」を発売。（アルコールは0.5%未満と0.1%未満で、わずかにアルコールを含む）「宴会気分」はごく最近、2011年まで販売されていましたが現在は販売されていません。 ■0.00%焼酎：ノンアルコールは醸造酒が普通。しかし、鹿児島的小正醸造が2011年4月に発売した「小鶴ゼロ」はノンアルコール焼酎（蒸留酒！）です。芋焼酎と似た製造工程だけど、醗酵させずに蒸留するそうで、0.00%です。

<3%と8%>

■最近、RTDの缶詰製品で、「3%」（低アルコール）、「8%・9%」（高アルコール）などと、アルコール度数を大きく表示してアピールしている商品が増えていますね。 ■RTDは標準的には5%程度。それでは物足りない人のために、8%の商品は以前からありました。ところが、逆にもっと低アルコールを希望する需要層があることが顕在化、2009年頃から3%が登場。 ■2011年現在、低アルコールと高アルコールが同じくらいのマーケットサイズ（各約15万KL）のようですが、仮に「0.00%」（2万KL程度）を低アルコールに分類すれば、低アルコールの方が市場が大きい、ということになりますね。

<健康系のお酒>

■健康にいいお酒は昔も今も人気商品。昔々、赤玉ポートワインやギネスビールはその創製期、滋養に良いことをウリに大きく成長して基盤を築いたそうです。現代の「0.00%」や「3%」もいわば健康志向マーケット向け商品ですね。 ■今回は最近の新しい健康系のトレンド、コラーゲンやヒアルロン酸など、「健康にいいものを添加したお酒」を集めてみました。もっぱら女性需要を狙ったお酒です。清涼飲料ではずいぶん前からアミノ酸などを添加したものがありましたが、酒類では最近商品化がはじまりました。 ■コエンザイム COQ10、グルコサミン、コンドロイチン、アガリクス、プロポリス、健康食品やサプリメントで使われる物質はまだあります。今後さらに「添加物健康系のお酒」は増える余地がありそう。男性ターゲットの商品も考えられそうです。 (text: Sienna K. Emiri グラフデータ: きた産業営業部)